

# 男と女

観賞日 2024年10月28日 上映時間 102分

## 【概要】

制作 1966年 フランス

監督 クロード・ルルーシュ

脚本 クロード・ルルーシュ、  
ピエール・ユイッテルハーベン

音楽 フランシス・レイ

撮影 クロード・ルルーシュ、パトリス・プージェ

出演 アヌーク・エーメ（アヌ）、ジャン＝ルイ・トランティニャン（ジャン・ルイ）  
ピエール・バルー（ピエール）、ヴァレリー・ラグランジュ（ヴァレリー）



## 【あらすじ】

子供を預けているドーヴィルの寄宿舎を訪ねる男と女。男は妻を自殺させてしまったカーレーサーのジャン・ルイ。女はスタントマンの夫を事故で亡くした映画記録係のアヌ。男はパリ行き of 電車に乗り遅れた女を車で自宅まで送る。翌週、寄宿舎を訪れる女を車に誘う男。淋しい男と女が魅かれあうのにそう時間はかからなかった。男がモンテカルロラリーに勝利した時、パリにいる女から愛の祝電がある。男は急遽パリへ帰還、さらに寄宿舎のあるドーヴィルまで女を追う。追ってきた男を見て喜ぶ女。その晩、愛し合う二人。その際中でも過去を断ち切れない女は翌朝、一人で電車に乗ってパリに戻ると男に告げる。女がパリ駅に到着すると、先程別れたばかりの男が女を待ち受けていた。その時、女はようやく引きずっていた過去から解放された。

監督クロード・ルルーシュ＝音楽フランシス・レイ、黄金コンビの誕生。

## 【解説】

### ■ポイント

- クロード・ルルーシュの名を世界中に広めた愛の名作。

本作で、制作、脚本、監督、撮影と一人四役をこなし、本作が出世作となる。

- 受賞（1966年）

カンヌ国際映画祭グランプリ、

第39回アカデミー賞外国語映画賞

第24回ゴールデン・グローブ賞外国語映画賞

### ■見どころ

- 過去の呪縛とそこからの解放

- ポエティックでお洒落な映像

- 全編に流れる、フランシス・レイのスカット

歌手は本作にも出演しているピエール・バルー。

なお、ルルーシュ＝レイのコンビは本作以後

「パリのめぐり逢い」（1967年）「白い恋人たち」（1968年）「愛と哀しみのボレロ」（1981年）他多数